

集会案内

日曜日

礼拝 : 2:00pm-2:45pm

教会住所

c/o Grace Hills Church
24521 Moulton Pkwy
Aliso Viejo, CA 92637
中庭の小さいチャペル

地図



ホームページ

www.irvinenihongokiyokai.org

榊原宣行牧師

電話(714)827-6244

Eメール: nobu@occc.org

杉村宰牧師

電話 (714)527-1456

Eメール:sugimura1950@gmail.com

◎石叫 ■

「お父さんの説教」③

牧師や宣教師の子どもは大変です。生まれてから毎週毎週、自分のお父さんの説教を聞かなくてはなりません。それだけでなく、子どもは説教の中に登場します。私の三人の子どもは、ある時こう私に言いました。「お父さん、説教の中で私たちのことを言ったら、一日百円ちょうだい!」。さらに私の場合には、日本生まれの子どもは日本語は、日本語で説教するお父さんの日本語よりも上手なことです。二十六才の時日本に来た私は、いくら熱心に日本語を学んでも、日本で生まれた自分の子どもたちの日本語には叶わないのです。

私はどこで奉仕する時も、誰か日本語の間違いを教えてくれる人を捜しました。それを知って、父さんを気の毒に思った十歳の長女は、説教中に手を上げ、「お父さん、私たちはそういう言い方はしません。こう言ったほうがいいです」と言うのです。最初は、教会の皆さんびっくりしていました。でも、皆の前で「ジョイ、ありがとう。お父さんは助かったよ」と言い、説教を続けました。

私たち夫婦は、子どもの義務教育をロンドンからの通信教育でやりました。子どもに教える中で私は何回も何回も、「聞くは一時の恥、聞かぬは末代の恥」であると言っていました。しかし、それは自分が教える側に立っている時に言い易いことです。子どもに自分の日本語を正されて初めてそれが分かりました。

自分の間違いを指摘され、皆の前で感謝の言葉を述べたことによって、子どもたちは、お父さんの説教をより熱心に聞くようになり、楽しむようになりました。子どもでもお父さんに「教える」ことができるようになったからです。それによって、お父さんに感謝され、安心して何でもお父さんに言えるようになりました。『大きな緑の木の下で』パトリック・マケリゴット著から抜粋)

人の忠告は多くの場合、自分のプライドが傷つけられることなので嬉しいことではない。そこでパウロは「へりくだった心をもって互いに人を自分よりすぐれた者としなさい」(ピリピニ・3)と勧める。彼は主イエスによる救いという福音を手渡す時に、この謙遜が最善の手段であることを知らされたのであるが、それは主が十字架の死に至るまで父なる神に従い、へりくだっていた事がその念頭にあったからだ。福音とは、神と人の前にへりくだる事だといえよう。

Rev. Tsukasa Sugimura

「私達の教会の歩み」

2005年9月18日、アーバイン日本語キリスト教会は、南オレンジ郡地域の日系人とその関係する方達の救いのために、東洋宣教会北米ホーリネス教団オレンジ郡キリスト教会の伝道所として礼拝を開始しました。現在は、榊原宣行牧師の監督のもと、杉村宰牧師と啓子師をはじめ、田畑彰牧師、ジェームス・パーク牧師、佐藤裕士兄と、信徒達の協力で毎週礼拝をささげ、伝道と牧会の働きをし、月一回の家庭集会を開いております。

「ミッション・ステートメント」

アーバイン教会の使命は、罪の中にある人々を救うために十字架について死んで下さり、三日後に復活されたイエス・キリストの歴史的事実を、まだイエス・キリストを知らない日本語を理解出来る人々に、主の大宣教命令(マタイ28:18-20)に従って宣べ伝え、ホーリネスという愛の信仰を土台として信者達の信仰の成長をうながし、イエス・キリストとの祈り深い生活へと導き、整えられたクリスチャンとすることにあります。